

足・爪の水虫治療の話

きくぞの内科・在宅クリニック
山田 晴生

水虫の原因→真菌

大腸菌・肺炎球菌……………バクテリア
有効な抗生物質が多い

真菌……………カビ(植物に近い):
自分でエネルギー合成できる
バクテリアに比べ高等生命
有効な抗生物質が少ない

真菌・カビ(水虫の仲間)

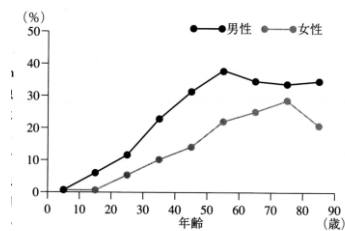
発酵の分野で非常にヒトと関わりが深い。

ビール:ビール酵母

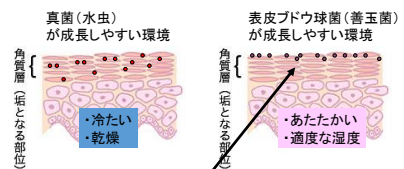
パン:パン酵母

お酒:コウジ菌・清酒酵母

	細菌(大腸菌)	真菌(水虫)
好きな温度	37°C(体温)	25°C
酸素	必ずしも必要でない	必ず必要
抗生物質	有効・多い	ヒトに毒性を持つものが多い
乾燥抵抗性	乾燥に弱い	乾燥に強い
検査	培養すれば判明	培養が困難 時間がかかる

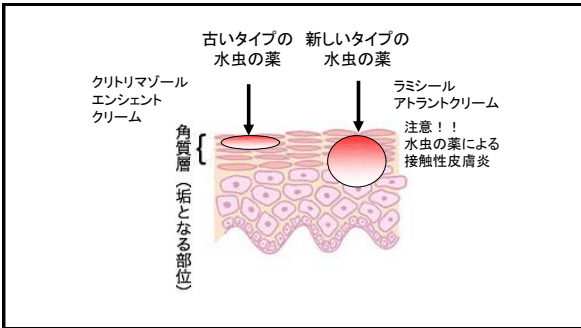
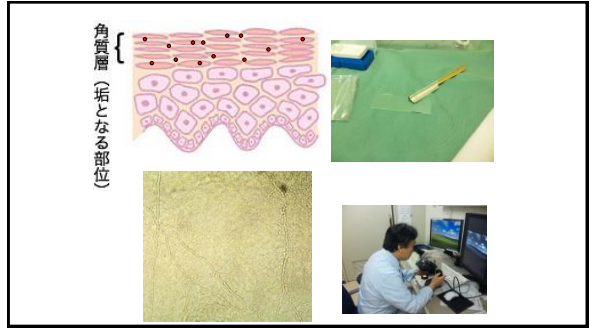


〔図2〕年齢別の真菌症頻度
(渡辺晋一他:日皮会誌111,2101,2001.)



フドウ球菌がいることで真菌が生えにくい環境が出来上がっている。
フドウ球菌は暖かく湿度があると真菌よりはるかに成長が速い

高齢者:基礎代謝が低下して末梢が冷たくなる。
皮膚が乾燥している



古いタイプの水虫の薬(クリトリマゾール・エンシエント)
 1日2-3回塗布する必要がある。
 浸透性・残留性が悪い。

新しいタイプの水虫の薬(ラミシール・アトラント)
 1日1回でよい
 浸透性・残留性が良い

普通の水虫なら、1週間で良くなる!!
 それ以上塗り続けて、直らないなら、他の病気を考えるべき!!

水虫の薬による接触性皮膚炎を最大限に考えるべき!

一度、薬を塗ってしまうと、真菌の検出が極めて困難!!

医師・看護師: **足を清潔にしてください。**

患者さん: **はいわかりました。**
私はいつでも足をキレイにしています。

多くの患者さんは足に水をかけて、洗ったことにしている。
 足趾・趾間の1本1本を洗わないと洗ったことにならない。



